



会社名 株式会社キャンバス  
代表者 代表取締役社長 河邊 拓己  
(コード番号 4575 東証マザーズ)  
問い合わせ先 管理部  
TEL 055-954-3666

会社名 武田薬品工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 長谷川 閑史  
(コード番号 4502 東証第1部)  
問い合わせ先 コーポレートコミュニケーション部  
TEL 03-3278-2037

2010年6月17日

### 癌治療薬 CBP501 にかかる共同事業化契約解消の合意について

株式会社キャンバス(本社:静岡県沼津市、以下「キャンバス」)と武田薬品工業株式会社(本社:大阪市、以下「武田薬品」)は、このたび、キャンバスが創製した癌治療薬 CBP501 およびそのバックアップ化合物に関して、2007年3月30日に締結した全世界を対象とする共同事業化契約(以下「本契約」)を解消することで合意しましたのでお知らせします。

本契約に基づき、キャンバスと武田薬品の100%子会社であるミレニアム社は、米国において、非小細胞肺癌および悪性胸膜中皮腫を対象とした臨床第2相試験を実施しています。

武田薬品では、癌領域における開発パイプラインの選択と集中を図るため、CBP501を含む各プロジェクトの開発戦略および優先順位等を見直しており、この結果、CBP501に関する今後の開発方針について、キャンバスとの間で見解の相違が生じました。この見解の相違を踏まえ、両社で今後の開発の方向性を再協議した結果、本契約を2010年6月15日付で解消する旨の合意に至りました。

なお、これまでに得られているデータからは、CBP501の有効性および安全性に関して、今後の開発継続を妨げるような事象は見出せません。

キャンバスは、今回の提携解消後も引続き、現在得られているデータを踏まえ当初の計画どおりCBP501の臨床試験を推進して、早期の新薬上市実現を目指します。

本契約の解消に伴い、武田薬品はキャンバスに対し、解約日までの研究開発費のうち本契約に基づき武田薬品が負担すべき金額ならびに解約にかかる金銭補償の合計750百万円を支払います。

以上